

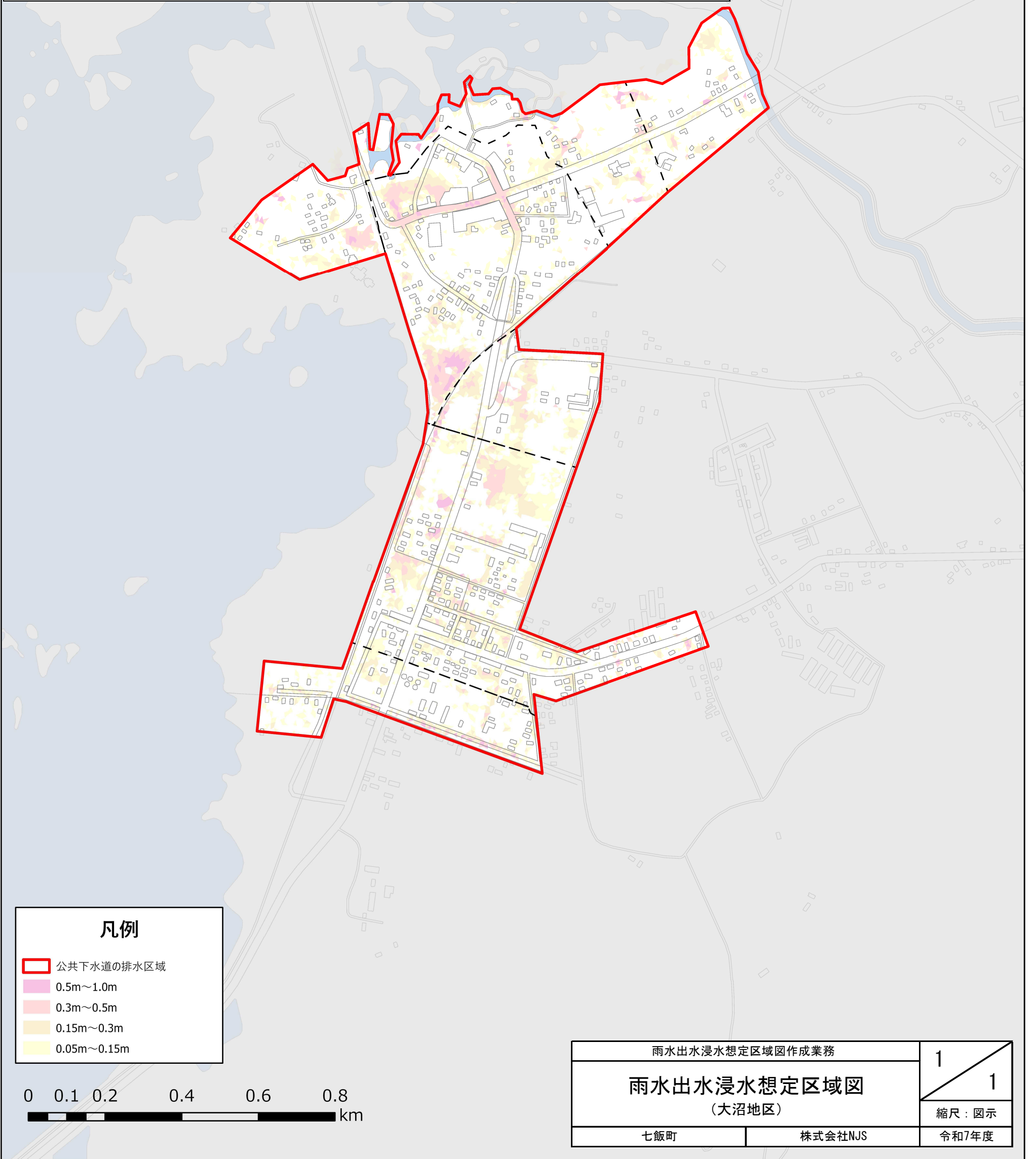


1. 説明文

- ① この図は、七飯町大沼地区において、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が発生した場合に、浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によってはこの図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。
- ② この内水浸水想定区域等は、指定時点の七飯町の下水道等の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨（1時間雨量130mm）に伴う雨水出水により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- ③ この浸水シミュレーションは、道路排水等による一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを予測したものです。時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や、溢（いっ）水を考慮した詳細な浸水シミュレーション結果とは、想定される浸水深が異なる場合があります。
- ④ この浸水シミュレーションにおいて、河川の氾濫による浸水は考慮していません。
- ⑤ 川が氾濫した場合、または土地利用や雨の降り方などによっては、雨水出水浸水想定区域内で着色されていない地域においても浸水が発生するなど、実際の浸水状況と異なる場合があります。
- ⑥ 七飯町公共下水道の計画区域外は、図面では灰色で着色しています。

2. 基本事項等

- ① 作成主体：七飯町
- ② 指定年月日：令和8年3月31日
- ③ 告示番号：七飯町告示第16号
- ④ 指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
- ⑤ 対象となる地区：七飯町流域関連特定環境保全公共下水道 全体計画区域
- ⑥ 指定の前提となる降雨：ピーク時の1時間に130mmの降雨（令和7年8月20日の1時間雨量の約2.5倍）
- ⑦ 浸水想定手法：簡易モデル（降雨損失モデル+氾濫解析モデル）による浸水シミュレーション
- ⑧ 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 7JHs 802



凡例

- 公共下水道の排水区域
- 0.5m~1.0m
- 0.3m~0.5m
- 0.15m~0.3m
- 0.05m~0.15m

0 0.1 0.2 0.4 0.6 0.8 km

雨水出水浸水想定区域図作成業務

雨水出水浸水想定区域図
(大沼地区)

七飯町

株式会社NJS

1

1

縮尺：図示

令和7年度